

モニタリングシート

施設名	高尾駒木野庭園
-----	---------

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)				
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的 維持管理が適切に行われているか(維持管理事業 実績/計画) 【事業報告書】※9・12月のみ				B			A	庭園の景観を大切に、安全性に配慮した維持管理が適切に行われている。			B	維持管理業務において、きめ細かく自配りし、美観化や異常気象等で発生しうる災害の軽減化を図るため、多くの樹木について年1回の剪定を2回実施した。	
	定性的 団体の経営方針が明確であり、適正な経理がされていること	管理業務実施に係る固有の銀行口座を開設しているか【銀行口座】※6月のみ	B										B	
		資金の適正管理と経理内容の明確化が図られているか【独立した会計帳簿】	B			B			B				B	
	定性的 収支計画が適正であること	利用料金、使用料の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・使用料等収納(徴収)事務委託契約書・銀行口座】	B			B			B				B	
		収支計画が適正に執行されているか【事業計画書・事業報告書】※9・12月のみ				B			B				B	
	定性的 管理運営が適正にできる職員体制や研修体制がとれていること	業務の実施に適切な人員配置や育成がなされているか【実地調査】※9・12月のみ				B			B				B	
		給与の支出が適切に行われているか【給与規程・賃金台帳】	B			B			B				B	
定性的 施設の管理運営を安定して行う能力があること	業務の一括委託が行われているか【第三者委託協議承諾書・実地調査・会計帳簿】	B			B			B				B		
定性的 施設の管理が適切に行われていること	各施設の管理は適切に行われているか【実地調査・事業報告書】	A	景観美を考慮して手が加えられており、全体的に高い管理水準が保たれている	ここ数年、なごころは破損箇所のみを修繕していたが、庭園としての建物環境や景観美等を考慮し、統一感を感じさせるよう今回はなごころ全体の修繕を行った。	B			A	毎日の巡回・点検・清掃により、施設全体が清潔で安全な状態に保たれている。		A	不具合などを速やかに発見できる体制を整え毎日きめ細かな巡回点検を実施することで、常に清潔で安全な状態を維持している。		
施設の運営に公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的 開園率(実績/計画) 【事業報告書】※9・12月のみ				B			B				B		
	定性的 利用者が公平に施設を利用できるよう、配慮されていること	開園日数、開園時間は守られているか【事業報告書】※9・12月のみ				B			B			B		
		減免申請された場合、適正に処理されているか【減免申請書】	B			B			B			B		
	定性的 施設の公共性、公平性について継続性が保たれていること	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表等・実地調査】	B			B			B				B	
修繕等、施設保全が適切に行われているか【実地調査・事業報告書】※9・12月のみ					A	大阪府の事故で明らかになったブロック塀の危険性に対し、迅速な対応を行った。	大谷石塀の改修工事を実施し、危険性を速やかに排除した。	A	緊急性のあるブロック塀の改修工事を優先対応したことで、屋根工事を中断していたが漏水の影響が出る前に完了させ、適切な施設保全に努めた。	A	緊急修繕にも迅速に対応し、利用者へ配慮した工程、修繕が実施された。	施設保全・修繕の優先順位は利用者の安全性・快適性を考慮の上で決定・実行することにより、公共性・公平性を維持した。		
定性的 備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	備品なし			備品なし			備品なし				備品なし			
施設のサービス向上、利用者の増加が図られているか	定量的 利用者満足度調査における統一項目(3項目)の評価(各0~3の評価点)が水準を満たしているか項目ごとの平均評価を合算し、0以上3以下までは0、3を超えて7未満は9、7以上はA【満足度調査報告書】※実施後のみ				A	利用者の声をより多く管理に反映するため、満足度調査を2回実施し、高い満足度を獲得した。	満足度調査の結果、評価点が7.78点となった。特に緑の管理満足度が高評価であり、庭園・受付スタッフの対応についても好評であった。					A	2回の満足度調査で高い満足度を獲得し、市民サービス向上に活かされている。	
	定性的 利用者からの苦情処理の体制がとれていること	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【実地調査・事業報告書】※9・12月のみ				A	庭園の適切な管理とスタッフの対応により苦情件数を達成した。	問合せに対応するだけでなく、より積極的に来園者への声掛けを実施し苦情件数を達成した。	B			B		
		各種団体等と協働及び支援をしていること	町会・自治会、アドプト登録団体、教育機関等と連携した事業を行い、支援しているか【事業計画書・事業報告書】※9・12月のみ			B			A	フランス農業高校指導者等の視察を受け入れ、意見交換を行い交流を深めた。地域や日本文化の発展のためのイベントに共催し、利用者の増加に繋がるよう努めている。		B	フランス農業学校視察団の訪問を受け入れ、日本庭園文化の意見交換を行った。また、地域の市民団体と連携し、地域振興と日本文化の発信を目的として絵手紙展の共催イベントを追加実施した。	
	定性的 広報活動を行い効果的に情報を発信していること	ホームページや広報紙等を通して、利用情報や注意等を発信し、利用者増加やマナー向上が図られているか【事業計画書・事業報告書】※9・12月のみ				A	各種団体に情報提示への依頼や、宣伝の協力依頼を積極的に発行し、広報活動範囲を広げている。	新たにはちバス・八王子駅地下通路へのポスター掲示や、高尾登山電鉄や599ミュージアムへの宣伝協力依頼を行った。	A	マナールールをわかりやすいものに見直し、園内に掲示するとともにホームページにも加え、利用者のマナー向上を図っている。	A	ピクトグラムを導入するなどマナールールの見直しを行った。高尾梅郷の開花状況を発信し、地域全体のPRを行った。	マナールールの見直しに加え、高尾梅郷の開花状況の発信提供など、発信頻度を高めた。	
定量的 公共料金の削減(実績/計画) 【事業報告書】												B		
事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて行われているか	定量的 自主事業実施率(実績/計画) 【事業報告書】※9・12月のみ				B			B				B		
	定性的 資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等・事業報告書】										B		
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定量的 巡回の実施率(実績/計画) 【事業報告書】※9・12月のみ				B			B				B		
	定性的 個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の適切な管理のため必要な措置が講じられているか【実地調査】	B			B			B			B		
		緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】※6月のみ	B									B	
定性的 事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。【マニュアル・事業計画書・事業報告書】※9・12月のみ					B			B			B			

期末総合評価	B
所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> 計画以上の作業が実施され、庭園の維持管理が適切に行われた。 施設の貸出利用率は旧民家が3.3%、庭園は3.0%であり、年間利用者数は37,483人となった。 要望・苦情の件数は1件であり、前年度と比べて1件の増であった。 利用者満足度調査を5月・11月に実施し、「大いに満足」の評価が12%増加した。 自主事業については17件の主催事業、12件の共催事業を行った。